

長坂

希望の朝の陽が昇る

平戸市立生月中学校
学校だより 第 2号
(令和2年 4月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

大切な「命」を守るために ～あなたなら、どうする?～

新学期が始まり、各学年とも順調なスタートがなされ、「さあ、これから」と言う時に、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、本日から臨時休業（休校）することになりました。休校の期間や期間中の留意事項等は、4月17日付けの文書や、各学年の学級だより・学年だより等でお知らせしておりますので、ご確認ください。

休校となり教育活動が中断することは、たいへん残念なことではありますが、この緊急事態に直面し、子どもたち自身が、自分自身の感染を防ぐだけでなく、自分の行動を振り返り、大切な家族や友達、地域の方々などを感染症から守るために「今、何をすべきか。何をしてはいけないのか。」を真剣に考え、判断し、自ら進んで行動してくれることを願っています。

みんなの知恵と努力で、感染拡大を防止し、5月7日（木）に元気に再会できることを楽しみにしています！

第15回 生月中学校 入学式

去る4月7日、第15回生月中学校入学式が挙行されました。私からは、『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』という本校の生徒信条について話しました。この言葉には、「今日からは、親にすがって甘えるような心を振り切り、独り立ちした人間になるために、力強く歩いて行きなさい。」という、これから大人の仲間入りをする中学生にとって、とても大切な教えが含まれていると思います。

3年間の中学校生活は、長い人生の基礎を完成させる大きな節目の時期であり、また、心と身体、そして様々な能力が大きく伸びる時期でもあります。大きな可能性を秘めたこの時期を「どのように過ごすか」が重要であり、何事も自分自身で考え、判断し、行動すること、また、失敗を恐れず、何事にも積極的に取り組み、自分自身の能力、可能性を高めて欲しいと伝えました。

1年生のみならず、2・3年生の皆さんのこれからの活躍を楽しみにしています。



ありがとうございます！

今年度の人事異動で生月中学校へ赴任した7名の先生方に、PTAから、素敵なプレゼントを頂戴しました。

着任早々、私達に対する保護者の皆様の歓迎の気持ちを感じるとともに、子ども達、保護者の皆様、地域のために「頑張るぞ」という気持ちを一層強くしました。

お世話いただいたPTA役員の方々、ありがとうございました。